

救

助



救助活動の概要

平成30年中の救助出動件数は、198件で55件の増加となっています。

事故種別による出動件数は、建物等による事故が76件、その他の事故が49件、交通事故が35件、火災が19件、水難事故が14件となっています。

活動件数は、158件で前年に比べ55件の増加(救助出動件数に対する活動件数の率は、79.8%)となっています。

また、被救助人員は、144人で前年に比べ48人の増加となっています。建物等による被救助人員が55人で全体の38.2%を占め、その他の事故による被救助人員が39人で全体の27.1%となっています。

地区別救助出動件数では、3地区が30件以上で、その中でも厚木地区が37件で最も多く、全体の18.7%を占め、続いて依知地区が31件、睦合地区が30件で続いています。

1 救助出動状況調

(1) 救助出動件数

(平成30年中)

区分 \ 事故種別	火災	交通	水難	風水害等 自然災害	建物等	ガス及 び酸欠	その他	計
出動件数	19	35	14	-	76	5	49	198
延べ出動隊員数	630	603	303	-	1,205	84	801	3,626
活動件数	19	26	10	-	60	4	39	158
延べ活動隊員数	122	176	136	-	388	27	374	1,223
被救助人員	5	36	5	-	55	4	39	144

(2) 地区別救助出動件数

(平成30年中)

区分 \ 地区別	厚木	依知	睦合	荻野	小鮎	玉川	南毛利	相川	清川	東名高速	応援等	計
火災	1	3	4	5	3	1	2	-	-	-	-	19
交通事故	3	15	4	2	1	1	3	2	3	1	-	35
水難事故	2	1	-	-	1	-	-	1	3	-	6	14
風水害等自然災害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建物等による事故	19	6	17	10	6	-	13	3	2	-	-	76
ガス及び酸欠事故	1	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	5
その他	11	4	5	5	5	4	3	2	8	-	2	49
計	37	31	30	22	16	6	22	8	17	1	8	198

※ 東名高速の件数については、市内件数を含める。

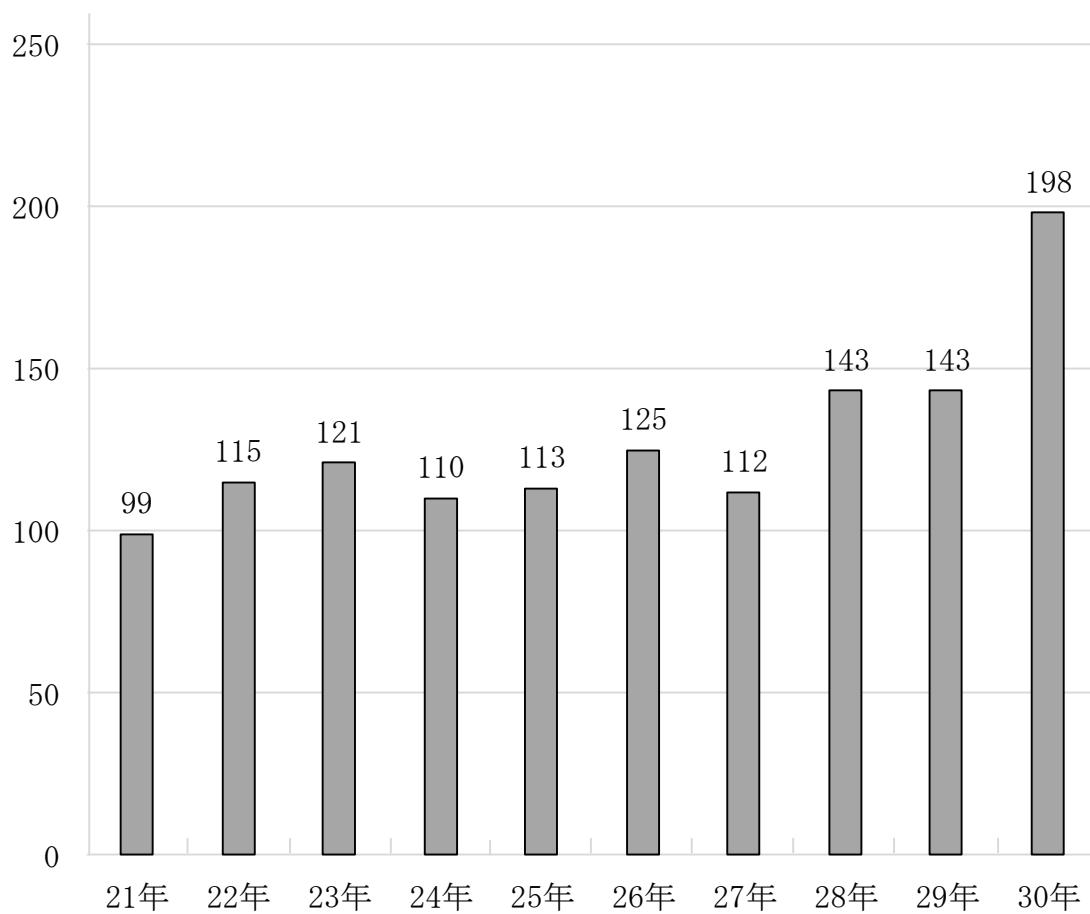
(3) 消防相互応援件数 (救助)

(平成 30 年中)

応援市町村 区分	横浜市	相模原市	海老名市	伊勢原市	座間市	秦野市	愛川町	寒川町	計
応 援	-	2	2	-	2	-	2	-	8
東名高速	-	-	-	-	-	1	-	-	1
受 援	-	1	2	-	-	-	-	-	3
東名高速	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(4) 救助出動の推移

(件)



(5) 主な人命救助活動

(平成 30 年中)

発生日	時 分	種 別	事故概要及び活動状況	使用資機材
2月3日	(覚 知) 13時56分 (救 出) 14時37分	その 他 の 事 故	建設中の作業現場で、ブルーシートの撤去作業をしていた男性が、4メートル下に転落した事故で、隊員が三連はしご及びかぎ付はしごを使用し低所へ進入、バックボードに固定後、メッシュ担架へ収容し、三連はしご上を担架を滑らせ救出する。	1 三連はしご 2 かぎ付はしご 3 バックボード 4 メッシュ担架
4月28日	(覚 知) 10時18分 (救 出) 10時42分	機 械 に よ る 事 故	フォークリフトで作業していた男性が、運転操作を誤り、ラック式スチール棚とフォークリフト操作台の間に挟まれた事故で、フォークリフトの固定及び電源切断を実施後、油圧救助器具を使用し救出する。	1 油圧スプレッダー 2 パワーユニット
9月25日	(覚 知) 23時18分 (救 出) 23時45分	交 通 事 故	バスと軽トラックの衝突により、軽トラックの運転手が車内から脱出不能となった事故で、救助工作車のウインチ及び油圧救助器具を使用し、車外に救出する。	1 油圧スプレッダー 2 油圧カッター

2 救助技術の強化

多種多様化する人命救助事案に対して身体の鍛錬と救助技術を習得するとともに、他都市との合同訓練を通じ、大規模災害への広域的な連携強化を図ることを目的としています。

(平成 30 年中)

訓練等区分	月 日	場 所	参 加 人 員	内 容
水難救助合同訓練	5月29日	海老名市社家45番地西側相模川河川敷及び相模大堰上流	56人	3市(厚木市・海老名市・座間市)合同による基本訓練・連携訓練
新東名高速道路開通に伴う合同訓練	6月28日	御殿場保全・サービスセンター内プラザ	23人	3市(厚木市・伊勢原市・秦野市)及び中日本高速道路(株)合同による連携訓練
テロ対策合同訓練	7月5日	神奈川中央交通東(株)厚木北営業所	57人	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催を見据え、テロの標的となり得る公共交通機関において、不審物等発見時における関係機関と連携した事態対処能力訓練
緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練	11月30日 12月1日	神奈川県総合防災センター・消防学校 他	2,323人	大規模災害活動時における緊急消防援助隊の技術及び連携活動の向上を図る訓練

3 救助関係主要機械器具等一覧表

(平成31年4月1日現在)

用途	一般救助用器具								重量物排除用器具				
名称	かぎ付はしご	三連はしご	ワイヤーはしご	空気式救助マット	救命索発射銃	救助縛帯	サバイバースリング	平担架	マンホール救助器具	救助用簡易起重機	油圧スプレッダー	油圧ジャッキ	
数量	6	16	2	1	2	22	7	11	2	1	4	2	
用途	重量物排除用器具				切断用器具								
名称	救助用支柱器具	可搬式ウインチ	空気ジャッキ型 マット式	チェーンブロック	油圧切断機 (カッター)	空気鋸 (エアソー)	エンジンカッター	電動カッター	ガス溶断器 (酸素溶断器)	チェーンソー	鉄線カッター		
数量	1	6	2	1	6	3	26	1	3	34	24		
用途	検知・測定用器具			破壊用器具				呼吸保護用器具					
名称	複合ガス検知器 (可燃性ガス警報器含む) (酸素濃度測定器及び 放射線測定器)	(ポケット型含む) 放射線測定器	有毒ガス測定器		削岩機	ハンマードリル	携帯用コンクリート 破壊器具	空気呼吸器	酸素呼吸器	簡易呼吸器	送排風機		
数量	27	38	3		3	3	5	72	5	2	8		
用途	隊員保護用器具								水難救助用器具				
名称	防毒マスク	耐電手袋	耐電衣	耐電ズボン	耐電長靴	耐熱服	放射線保護服	陽圧式化学防護服	化学防護服	水中スピーカー	水中時計 (ダイブコンピュータ)	水中カメラ	潜水器具一式
数量	67	22	11	11	15	6	10	16	172	2	2	1	12
用途	水難救助用器具				高度救助用器具					その他の救助用器具			
名称	救命胴衣	救命ボート	船外機	流水救助器具	熱画像直視装置	夜間用暗視装置	画像探索機	地震警報器	地中音響探知機	除染設備一式	エアータント	ドローン	プレスキュー プラットホーム
数量	161	9	9	80	4	1	6	1	1	3	3	2	1